

高体連テニス部 注意事項（全国選抜県予選・県新人大会）

1. 感染症予防について（感染状況等により変更になる可能性があります）

- ・原則として県高体連の定めるガイドラインに則る。
- ・無観客で実施します。会場内に入れるのは選手（その日に行われる種目の登録選手）、補助員、監督、引率顧問のみです。選手・補助員以外の部員、保護者、OB・OG、コーチなどは会場に入ることができません。（保護者による送迎は認めますが、保護者が会場内に入ることはできません）
- ・補助員は、団体戦で4名、個人戦で出場選手1名または1組につき1名を上限とします。
- ・発熱のある人、咳・倦怠感などの症状のある人は会場内に入ることができません。
- ・監督・引率顧問は参加者名簿を公式サイトから事前にダウンロードし、参加者氏名・電話番号を入力のうえ、当日の健康状態について記入して、受付時に本部に提出してください。
- ・原則として会場内ではマスクを着用してください。
- ・選手は試合中のみマスクを外すことができます。
- ・気温、湿度や暑さ指数が高い場合、熱中症等の健康被害が発生するリスクがある場合においては、試合中でない場合でもマスクを外すなど、熱中症対策を優先してください。
- ・待機中は学校ごとに間隔をとり、同校参加者同士もソーシャル・ディスタンシングを心がけてください。
- ・選手は試合前後に手指消毒や手洗いを行ってください。
- ・団体戦のあいさつ・選手紹介はネットから1m以上離れて行ってください。
- ・各試合終了後、握手はせず、お辞儀のみであいさつを行ってください。
- ・団体戦のベンチコーチはマスクを着用し、選手と向き合った状態での会話は控えてください。
- ・応援は拍手のみとします。
- ・ダブルスにおいて、ペア同士でのハイタッチや近距離での会話は控えてください。
- ・同校参加者同士であっても、用具の貸し借りはしないでください。
- ・試合終了後、両校の選手・顧問で自分が使った得点板・ベンチの消毒を行ってください。

2. 団体戦について

- ・登録選手は原則として7～9名とするが、部員不足で7名そろわない場合は特例として4～6名でのチーム編成も認める。選手の変更は、怪我等による選手の抹消（文書の提出が必要）のみ可能だが、選手の追加・補充は一切認められない。ただし、岐阜県高体連のガイドラインに従い、新型コロナウィルス感染症にかかる選手の登録変更を認めることができます。県委員長までお問い合わせください。
- ・試合はシングルス1・ダブルス1・シングルス2・ダブルス2・シングルス3（以下S1、D1と表記）の5試合をこの順に行い（2つ以上の試合を同時にすることもある）、原則として初回戦は5試合全てを行う。ただし、選手が7名未満の出場校は、S3・D2の順で相手の不戦勝扱いとする。7名未満の出場校同士の対戦は、S3・D2の順で試合を不成立とし、残る試合で勝敗を決する。
- ・勝敗決定は以下の通りとする。
 - 【1】5試合が成立する対戦：3ポイントを先取したチームの勝利
 - 【2】4試合が成立する対戦（互いにS3を成立させられない対戦）
 - ・3ポイントを先取したチームの勝利とする
 - ・2勝2敗になった場合には、次の順に勝敗を決定する
 - i 取得ゲーム率が高いチームの勝利
取得ゲーム率＝全試合で取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数
 - ii iで並んだ場合、S1でポイントを挙げたチームの勝利
 - 【3】3試合が成立する対戦：2ポイントを先取したチームの勝利
- ・選手は同一対戦において、ダブルスとシングルスの両方に登録することはできない。
- ・シングルスは、登録順位の高い選手から順にS1・S2・S3となる。
- ・ダブルスは、登録順位の合計の小さいペアがD1となる。（順位合計が同じ場合は、登録順位の上位選手がいるペアをD1とする）
- ・各試合とも1セットマッチ（6-6後タイブレイク・ゲーム）とし、準決勝以降の敗者によるフィードインコンソレーションも行なう。
- ・登録監督または登録選手に限って、1コートに1名のみベンチコーチに入ることができる。

- 選手は、エンド交代時の90秒以内のみ、ベンチコーチのアドバイスを受けることができる。
なお、団体戦では第1ゲーム終了後に90秒以内の休憩を認める。

3. 個人戦について

- 各試合とも1セットマッチ（6-6後タイブレイク・ゲーム）とするが、決勝戦のみ8ゲームズプロセットマッチとする。
- 個人戦では第1ゲーム終了後の休憩は認めない。
- 順位決定戦（シングルス3位・5位・7位、ダブルス3位）を1セットマッチで行う。

4. 審判と試合結果の報告について

- 全試合、ソロチェアアンパイア（SCU）方式とする。
- 学校の事情（部員不足等のやむを得ない事情に限る）により審判を十分出せない場合は監督会議（顧問連絡会）で申し出て、申し合わせ事項（公式HP参照）に従うこと。
- 団体戦では、ドロー番号の小さい学校がS1・S2・S3、ドロー番号の大きい学校がD1・D2の審判を出してください。
- 個人戦では、ドロー番号の小さい学校が審判を出してください。

5. その他

- 各試合とも、ウォーミングアップは3分以内とする。
- 試合進行は、オーダーオブプレイで行うので、本部前のホワイトボードで確認すること。
- 試合当日は、原則として雨天でも受付開始時間までに会場に集合すること。
- 大会日程 受付時間など、日程の詳細はプログラムにて指示します。
- 倫理規定（テニスルールブック参照）を遵守すること。（応援の言動およびベンチコーチの態度等もペナルティーの対象になる）
- 試合時の服装は、ゲームシャツにショーツまたはスコート（女子はワンピース可）とする。
詳細は全国高体連テニス部の服装規定による。
- 他のことは日本テニス協会競技規則に従う。また、コートレフェリーの指示に従わない場合は失格とすることもある。
- 試合を静止画・動画で撮影する場合、相手校監督の許可を予め得ること。
- この大会の団体戦上位2校は、全国選抜東海予選（11月19・20日岐阜・長良川テニスプラザ）に出席することができる。